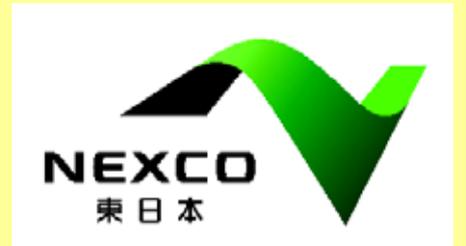


## 常磐自動車道 県境～亶理間建設情報

### 新会社となって早1年!!!

当社が民間会社となって早1年が経過しました。この1年は、国土交通省との事業許可申請、愛称・ロゴマークの使用、中期経営計画の策定、目標管理制度の導入など、民間企業としての基礎固めをしてきました。また、仙台工事事務所では、常磐道新地～山元間、山元～亶理間の建設事業を進め、見学会の工夫、児童参加の連結式開催、ボランティア活動、「いぐねだより」発刊などの、民間感覚の事業運営に努めてまいりました。これからも民間会社の社員意識・コスト意識を持って、安全・安心・快適な高速道路建設を目指し、常磐道全線の早期開通に向けて頑張りますので地域の皆様のご支援・ご協力をお願い致します。

NEXCO東日本 仙台(工)所長 飯塚 成



## 建設機械の試乗や橋の探検に大喜びの児童！ 『ハイウェイみて！みて！常磐道』特集

8月22日(火)、NEXCO東日本 仙台(工)では常磐道山元～亶理間の建設現場に直接触れ、体験して頂く「ハイウェイみて！みて！常磐道」を実施しました。4年目の今回も、参加者を山元町・亶理町の小学校に一般公募し、小学生と保護者39名に参加して頂きました。

参加者内訳(人)

町	小学校	幼児	児童	保護者	計
山元町	2校	0	4	3	7
亶理町	4校	3	16	13	32
計	6校	3	20	16	39

### 亶理IC工事で建設機械の試乗体験



軟弱地盤模型の砂に興味



振動ローラーに試乗する児童



ダンプの内輪差事故防止の実演

亶理IC工事現場事務所では「高速道路ができるまで」の説明、亶理IC工事盛土現場では模型実験装置による軟弱地盤の説明をしました。参加者は、盛土の器に砂を入れるとスポンジの地盤が変形し、水が上昇する装置に感心していました。次に、建設機械のデモンストレーション、試乗体験を行いました。ブルドーザー、振動ローラー、バックホーに試乗して頂き、機械の大きさ、迫力ある動きに感動していました。また、ダンプトラックの内輪差事故防止の実演を行って、児童たちに土砂運搬の交通安全指導を実施しました。最後にダンプトラックと綱引きに挑戦して、みごとに勝利して「お土産」を頂いていました。



ダンプと綱引き(お父さん手伝って！)

### 大平橋で橋桁の探検に挑戦

参加者は、7月末に竣工したばかりの吉田工事区間をバスで走行し、吉田橋の上で「橋ができるまで」の説明を聞きました。そして、大平橋(橋長:59m)の箱桁内を歩いて、橋の探検をしました。箱桁内は真っ暗で密閉された中を懐中電灯の光で歩き、スリル満点の探検をして頂きました。因みに今回の見学会では一番人気のメニューです。



「橋ができるまで」の説明状況

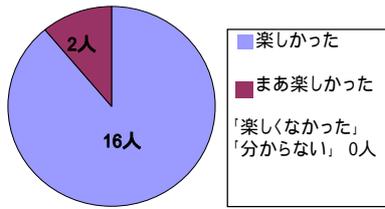


暗い箱桁内を探検する児童

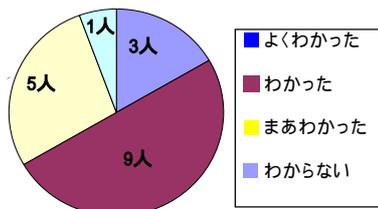
天気が良く暑い日の見学会でしたが、地域の児童に夏休みの思い出ができたのかな？地域の皆様に常磐道建設を身近に感じて頂けたのかな？と思います。また、今回の見学会実施に当たって、楽しんでもらえるメニューを考え、児童の安全に配慮して準備・実施しましたが、協力頂いた現場関係者や町役場の方々にお礼申し上げます。

# 児童のアンケート調査結果

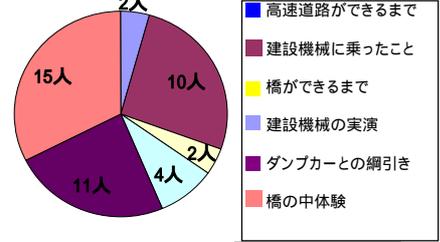
## 見学会は楽しかったか？



## 説明は理解できたか？



## 何が面白かったか？



参加した児童のアンケート調査結果(回答:小学生18人)では、今回の見学会は楽しく、説明も大方理解できたということでした。また、建設機械の試乗、ダンプトラックと綱引き、橋の探検が面白かったということで、現場を見て説明を聞くだけでなく、建設機械の実稼動を見て、機械に乗ったり、現場(橋)に触ったりする見学メニューが人気のようです。

## 保護者の感想文(抜粋)

**Aさん:**実家が酒田(私)・釜石(主人)ということで、高速道路はとても身近な存在。いつも車で走行しているものの、工事現場に入る事は滅多にない経験。実際参加してとても勉強になりました。特に橋の中の探検は、私も子供達も大喜び。貴重な体験をさせていただきました。  
**Bさん:**子供2人と参加しましたが、短時間で色々な体験ができ、子供はもちろん楽しかった！と喜び、親の私も一緒に楽しみました。バックホーに乗って子供のうれしそうな顔、高速道路ができるまで等の解りやすい説明。橋の中の探検は、子供も私もドキドキワクワクの時間を過ごせました。  
**Cさん:**子供でも解る説明や飽きないコースで良かった。自分達が将来とあるだろう道路なので、興味深かったです。橋の中に飾りがあつたり、内輪差の実演など良かったです。  
**Dさん:**普段見ることのない部分、体験ができて面白かった。沢山の人や工程により高速道路ができることの奥深さに関心しました。



## 第6回清掃活動を実施！

仙台(工)建設工事安全協議会では、9月9日(土)、路線測量作業や土質調査に着手して間もない新地～山元間の沿線道路(山元町道:東街道)約11kmの清掃活動を実施しました。今回は清掃延長が長い割には、ゴミの量が少なく約60袋でしたが、仙台(工)安全協議会では、地域に根ざした常磐自動車道の建設を目指して、ボランティア活動(清掃活動)を継続していきたいと考えています。



## 9.27豪雨で工事現場が被災する！

宮城県南の山元・亘理地域は温暖で雨の少ない地域ですが、9月27日の豪雨では水田・葎畑冠水等、地域に大きな被害が発生しました。また、工事中の常磐道山元～亘理間の現場でも、のり面崩壊(13箇所)や山元土取場の土砂が周辺畑に流出する被害が発生しました。地域の皆様に多大なご迷惑をお掛けしましたが、現在、全力で復旧作業をしております。今回の豪雨で被害にあわれた地域の方々にお見舞い申し上げますと共に1日も早い復興を願っています。

### 編集後記:(アンケート調査結果の続き)

7月に実施した「いぐねだより」アンケート調査結果ですが、NEXCO(ネクソ)東日本の事業運営は?の質問には、地域の皆様の86%が常磐道全線の早期開通を要望している結果です。次に、山元～亘理間の早期開通、高速道路料金の値下げ、安全・安心・快適な高速道路建設、完成4車線高速道路建設を期待しています。(因みに常磐道新地～亘理間は暫定2車線で建設しています！)

今回の「いぐねだより」第8号の発刊ですが、編集責任者の怠慢で作業が遅れて、第9号(新年号)と一緒にになりました。大変申し訳なくお詫び致します。

【編集責任者:NEXCO東日本  
 仙台(工)副所長 山田  
 TEL 022-248-4552】



### ネクソ東日本の事業運営は？

